



11月 幼児部だより

令和4年11月25日発行 洗足池保育園

どんぐりや落ち葉拾いに夢中な子ども達。すっかり秋も深まり、少しずつ冬の訪れを感じる頃となりました。体調に気をつけながら、これから一段と寒くなる季節に負けず、元気いっぱいに戸外遊びを楽しんでいきたいと思います。



今月のコマ



散歩先で拾ってきた葉っぱを使って、葉っぱスタンプをしました！様々な形の葉っぱの模様が素敵でしょ♪

秋の遠足で掘ってきたさつまいもを使って、スイートポテトを作りました！
おいしかったよ～☆



S・M ちゃん(4さい)

C・K ちゃん(6さい)

W・M くん(6さい)

☆おめでとうございます☆

★12月のうた★

- ♪ 赤鼻のトナカイ
- ♪ ジングルベル
- ♪ あわてんぼうのサンタクロース



わかば組



戸外遊びが大好きな子ども達。最近では、秋の自然物に興味を持ち、散歩先でどんぐり拾いや綺麗な葉っぱ探しをして遊んでいます。お気に入りの散歩先に到着すると、『どんぐりころころ』を歌いながらどんぐり拾いが始まります。子ども達はどんぐりを見つけるのがとても上手で、「あっ！あった！」「帽子付き見つけたよ」と次々に拾い、袋がすぐにいっぱいになっていきます。沢山拾ったどんぐりを見て、「これで何か作れるね」「どんぐりで遊びたいね」等という声が毎回聞かれたので、皆で“どんぐりケーキ”を作りました。

製作では、紙粘土を水で溶いたものを絞り袋に入れて生クリームに見立て、ケーキの土台となる段ボールに絞り、どんぐりや木の実などをデコレーションしました。生クリームを絞る行程では、「見て！本物のケーキみたい」と言いながら楽しんで絞ったり、様々な色のクリームを自分で考えながら交互に重ねたりする姿が見られました。デコレーションでは、「ここにどんぐりをのせると、いちごみたいでしょ」と言いながら、自由にデコレーションを楽しんでいましたよ。何段も重ねてケーキが出来上がると、「んー！おいしそう」「いただきまーす」と、食べる真似をする姿も見られました。

今後も、子ども達の興味を持った事を遊びに取り入れながら、楽しんでいきたいと思います。



あおば組



製作が好きな子ども達。散歩先でどんぐりや松ぼっくりを見つけると、「これで何か作れるかな？」「製作に使いたい！」等と話しながら袋いっぱい集めていました。

保育室に戻り、様々な製作の作り方が載っている本を見ると、「これを作るには何が必要なの？」と保育者に聞き、小物入れやどんぐりを使ったゲームを作る事になりました。小物入れを作る子ども達は、紙粘土で好きな色を作り、どんぐりが沢山つけられるよう考えながら容器に貼っていました。綺麗に紙粘土を貼ると、どんぐりやビーズでデコレーションをします。完成すると「何が入れるかな？」と喜んで話していましたよ。ゲームを作る子ども達は、友達と協力しながら画用紙を切り、どのようにすると難しいゲームになるのか考えながら、どんぐりを貼る位置を決めていました。完成すると、友達と交換しながらゲームを楽しんでいました。他にも、落ち葉を使った切り絵をしました。落ち葉を切ったり繋げたりすると、「星になったよ！」「見て！うさぎになった！」等と、喜んで見せてくれました。「皆のも見てみたい！」と言い友達作品を喜んで見る姿も見られました。

このように自然物を使って製作を楽しんだり、友達と協力して作ったりする姿を見て嬉しく思います。

